

化学のおすすめ参考書 入門レベル

・岡野の化学が初步からしっかり身につく「理論化学①」「無機化学+有機化学①」「理論化学②、有機化学②」

または、・宇宙1 わかりやすい高校化学「理論化学」「無機化学」「有機化学」

使い方：中学理科程度の知識からであれば、「岡野の化学が初步からしっかり身につく」もしくは「宇宙1 わかりやすい高校化学」のいずれかでまず基礎的な理解に努めるのがおススメです。1日 1h3 カ月を目途に。(1冊1カ月)

・入門問題精講 化学 & 基礎問題精講 化学 または ・セミナー化学

使い方：岡野シリーズや宇宙1 わかりやすい高校化学だけだと問題演習が少ないのが不安ですので、上の参考書と並行して入門問題精講&基礎問題精講を進めていくのは有効です。(入門問題精講は参考書内の問題で十分と感じる人にとっては、カットできます。)

ここまでしっかりとやれば共通テストで8割程度がとれるレベルにはなります。

学校でセミナー化学やリードαなどが配られている場合は、入門&基礎問題精講ではなく、そちらを使うのでもOKです。

標準レベル

・「鎌田の理論化学」「福間の無機化学」「鎌田の有機化学」

使い方：ある程度知識がついてきたところで、もう少し踏み込んだ参考書ということでDoシリーズといわれる上記3つのシリーズをやるのは一つの定番です。下の重要問題集と合わせて1日 1h4 カ月程度を目指す。

・「重要問題集 化学」 または「Doシリーズ化学問題演習」

使い方：上のdoシリーズと並行して重要問題集を進めていくと入試における標準的なレベルのものまでは解けるようになります。上のdoシリーズと合わせて4カ月を目指す。重要問題集のかわりにDoシリーズの問題演習編でもできます。

東大京大医学部レベル

・化学の新演習

使い方：重要問題集レベルを仕上げた後に、取り組みます。東大京大医学部受験生の定番です。分厚く難しい問題もあるので一日 1h4 ケ月程度が目安。

本番想定

・模試の過去問 & 実際の過去問

使い方：ある程度知識が身に付いたあとは、150分なり180分なりセットでの演習を行うことで得点力を上げることがおススメです。その上で抜けている知識があれば参考書や問題集に戻ってつぶしましょう。9~12月がおススメの時期です。

・教科書、資料集

使い方：一通り学んだあとに、教科書を改めてみてみると細かい部分に発見があると思います。特に共通テスト前などに見ておくのをおススメします。また、資料集などは化合物の色や実験器具や実験の様子を見るのに必須です。

物理のおすすめ参考書 入門レベル

- ・宇宙一わかりやすい高校物理「力学・波動」「電磁気・熱・原子」

または「橋元の物理（基礎）をはじめからていねいに」（物理基礎、力学、電磁気、熱・波動・原子）

使い方：物理のゼロからの導入。宇宙1シリーズでも橋元流シリーズでも結構ですので、本屋で手をとって自分に良いと思う方を選んでください。「橋元の物理基礎をはじめからていねいに」という参考書だけをざっとやってから宇宙1シリーズに移行してもらうのも良いです。下の入門問題精講と合わせて1日1h3カ月を目途に。

- ・入門問題精講

使い方：上記の参考書にも問題は載っているのですが、慣れるために同時並行で入門問題精講をやるものをおススメ。（これに基礎問題精講まで足せば物理のエッセンスと良問の風までやったのに近いレベルになります。リードαが学校で配られていたらそれも1冊で標準レベルまでやったのに近いレベルになります。）

標準レベル

- ・物理のエッセンス「力学・波動」「熱、電磁気、原子」

使い方：上の宇宙一わかりやすい高校物理がマスターできたら、問題演習用としてトライしてみましょう。物理の超定番参考書です。解説がやや簡素ですが、宇宙一わかりやすいが身についていれば大丈夫です。1日1h3カ月を目途に。共通テスト8,9割レベルまで。

- ・良問の風

使い方：上の物理のエッセンスを終えた後でやる標準的な入試への直結型の問題集です。（時間がない場合、良問の風と名問の森を重要問題集1冊で代替することもできるが少し到達点が低いかもしれない。）1日1h1カ月くらいを目途に。

東大京大医学部レベル

- ・名門の森

東大京大レベルなどより高いレベルに到達したい場合はこの問題集をやります。これと過去問で基本的にはどの大学でも対応できます。1日1h3カ月を目途に。

- ・難問題の系統とその解き方 または、・標準問題精講

名門の森を終えてなお余裕がある場合は、「難問題の系統とその解き方」または、「標準問題精講」をやります。難問題の系統とその解き方の方が網羅性がありますが、解説が簡素でボリュームも多いので、解説が丁寧な標準問題精講をやるという手もあります。しかし、余裕がないならどちらにも手を出さずに過去問をやった方が良いです。

本番想定

- ・模試の過去問＆実際の過去問

使い方：ある程度知識が身に付いたあとは、150分なり180分なりセットでの演習を行うことで得点力を上げることがおススメです。その中で抜けている知識があれば参考書や問題集に戻ってつぶしましょう。9～12月がおススメの時期です。

- ・教科書

使い方：一通り学んだあとに、教科書を改めてみてみると細かい部分に発見があると思います。特に共通テスト前などに見ておくのをおススメします。